

剣道の疑問いろいろ

朝霞市剣道連盟
 指導部副部長 浅見貞昭

普段、稽古をしている時、「あれ、なんで？」と疑問を持った事はありませんか？稽古中はなかなか教えてもらいう事が出来ませんが、今回は子供達が疑問に思っているのかな？...と思いつつ何点か取り上げてみました。

一、なんで「剣道」というのですか
 書道・茶道・茶道とか、日本には...道がつくいろいろな稽古がありますが、剣道もその一つです。剣道は江戸時代までは「剣術」とよばれ敵にどのようにして「勝」か技術的な事を勉強していました。明治時代になって、ただ相手を傷つける剣術から、いろいろな技術の勉強「剣」と人の正しい心の道、「道」を学ぶことで「剣道」となりました。

二、剣道の「礼」ってなに...
 「礼」とは「敬意を表すべき行為」として考えられ、人として、心から表現することが大切な事です。特に剣道では「礼に始まり、礼を行って、礼に終わる」と云われ、とても大切な行為とされています。また、礼は「父・母」「先生」「道場」「兄弟・姉妹」「お相手」「先輩・同輩」後輩「規則」「自分自身」等、まわり全てが「礼」に支えられています。規則を正しく守ったり、人を大切に思い、身の廻りの全てを尊重しなければ剣道は成り立ちません。そして、一番大切な事が、剣道を通して学んだ礼儀が普段の生活の中で、充分生かされ、自然に人から愛される、魅力ある人になる事が、最も大切な事だと思えます。

三、袴の五本の「ひだ」は、何の意味？
 剣道の袴には、激しい動きができるように「ひだ」を多くして、下開きに広く作られています。「ひだ」は、中心から右左と合わせ、左右・左右と「ひだ」を作って、たたみやすくなっています。表に現れているのは、五本の線で、右一本、左二本となっています。この線を五常(仁・義・礼・智・信)と云われ、又、後の一本は「素」として、素直な心を表しています。紙面の都合上、沢山は書けませんでしたが、普段稽古をしている時に、これはどうしてそうなのかな？...という疑問を持ちながら稽古する事も、ある一面、楽しくなると思えます。

第52回朝霞市民総合体育大会剣道・なぎなた大会



演武の披露

大会に先立って朝霞市武道館の酒井、渡辺両先生による日本剣道形の演武が披露されました。はりつめた空気が会場を包みました。



選手宣誓の様子

朝霞市武道館の金子選手が務めました。朝から非常に暑い日でしたが、暑さに負けない熱い大会を期待させる立派な選手宣誓でした。(手前は内田実行委員長)

九月九日(日)第五十二回朝霞市民総合体育大会剣道・なぎなた大会が朝霞市総合体育館にて実施されました。今年には「市制施行四十周年」の記念大会でもあり、終始熱気あふれた大会となりました。来賓の挨拶では、朝霞地区剣道連盟の熊谷会長の「剣道は大きな声を出すことが大事。試合においては、勝つたら喜ぶ、負けたら泣く。泣いていいんだ。」という激励の言葉が印象的でした。そのあと、朝霞市選手上による選手宣誓、また、朝霞市酒井、渡辺両先生による演武の披露がありました。試合は基本の部、小学生、中学生、一般の部と分れて行われました。朝から非常に暑い一日でしたが、それ以上に熱い試合が繰り広げられました。



第52回朝霞市民総合体育大会 剣道・なぎなた大会

	優勝	準優勝	第3位	第3位
基本の部	梶谷哲平	鈴木興紀	阿部菜月	高山優里
小学生男子3・4年生	國松哲平	金子大樹	北村謙太	原秀樹
小学生男子5・6年生	謙仁士	小林哲朗	井上慎也	越川廉也
小学生女子低学年	志田鞠奈	小林ゆうか	-	-
小学生女子高学年	金子沙織	山浦瑞穂	浅沼郁徳	小村文乃
中学生男子1年生	高嶋晃平	岸田竜一	中川翼	筒井映行
中学生男子2・3年生	安藤駿	志田純矢	精山和真	橋本竜矢
中学生女子1年生	辻七海	岡元優香	照井悠里	後藤紗季
中学生女子2・3年生	岩沢桜	水久保香奈	山崎弘恵	中澤美貴
一般女子	照井美恵子	渡邊直美	-	-
一般男子三段以下	増澤昌宏	國松朋秀	阿部修	藪上和夫
一般男子四・五段	平井滋大	菅沼陽史	和田進吾	手塚利夫



基本の部の試合風景

今大会は、まだ防具をつけて稽古をしていないこともたちの試合も「基本の部」として行われ、市武道館からは41期生が出場しました。前進後退面と二足一刀の間合いからの面打ちでの勝負でしたが、みんなしっかりした打ちで、甲乙つけがたく、審判の先生方も見極めに大変苦労があったようです。

昇段・昇級審査会結果

9月16日 朝霞市武道館

- 4級 照井佳
- 5級 鈴木雅也
- 7級 渡部みなみ、鮎川圭一郎
- 8級 渡部あすか、上倉孝二郎、上倉良太

おめでとうございます
 ございます



10月、11月の主な行事

朝霞市剣道連盟	埼玉県・全国
10/7 一級審査、剣道形講習(朝霞担当 朝霞市武道館) 10/7 第52回市民総合体育祭(パレード 陸上競技場) 10/21 第50回体協連主催朝霞地区剣道大会(和光市) 10/28 第35回解脱選抜少年剣道大会(北本市) 11/4 一般会員研修会(朝霞市武道館) 11/23 第52回市民総合体育祭(ロードレース 陸上競技場)	10/6 六段受審者講習会(大宮武道館) 10/7 七段受審者講習会(大宮武道館) 10/13 八段受審者講習会(東京武道館) 10/14 南部地区剣道講習会(蕨体育館) 10/21 初段～三段審査会(大宮武道館) 10/27 南部地区合同稽古会(大宮武道館) 11/17 七段審査会(名古屋) 11/18 六段審査会(名古屋) 11/25 四・五段審査会(県立武道館) 11/26～7 八段審査会(東京) 11/28 七段審査会(東京) 11/29 六段審査会(東京)

※昇段審査については武道館掲示板をご参照ください。
 または千葉までお問い合わせください。
 ※各講習会等の案内については、武道館に都度に掲示しておきますので各自目を通すようにしてください。

朝霞市武道館 10月、11月の稽古スケジュール

10月	少年の部		一般の部	場所
	初級	上級		
1				
2		18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館
3				
4		18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館
5				
6				
7	9:00～10:30	10:30～12:00	12:00～13:15	市武道館
8		18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館
9				
10				
11		18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館
12				
13				
14	9:00～10:30	10:30～12:00	12:00～13:15	市武道館
15				
16		18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館
17				
18		18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館
19				
20				
21	9:00～10:30	10:30～12:00	12:00～13:15	市武道館
22				
23		18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館
24				
25		18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館
26				
27				
28	9:00～10:30	10:30～12:00	12:00～13:15	市武道館
29				
30		18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館
31				

11月	少年の部		一般の部	場所	
	初級	上級			
1	木	18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館	
2	金				
3	土				
4	日	9:00～10:30	10:30～12:00	12:00～13:15	市武道館
5	月				
6	火		18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館
7	水				
8	木		18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館
9	金				
10	土				
11	日	9:00～10:30	10:30～12:00	12:00～13:15	市武道館
12	月				
13	火		18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館
14	水				
15	木		18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館
16	金				
17	土				
18	日	9:00～10:30	10:30～12:00	12:00～13:15	市武道館
19	月				
20	火		18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館
21	水				
22	木		18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館
23	金				
24	土				
25	日	9:00～10:30	10:30～12:00	12:00～13:15	市武道館
26	月				
27	火		18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館
28	水				
29	木		18:30～19:45	19:45～20:45	市武道館
30	金				

※10月8日は稽古があります。また9日は稽古がありません。



朝剣通信は毎月25日頃発行の予定です。
 なおバックナンバーはPDFファイルにてダウンロードできます。
 ご希望の方は平井までメールにてご連絡ください。
 連絡先 asakabudokan@hotmail.co.jp

編集者随想
 剣道なきな大会の日、審判をさせていたいただきました。最初は基本の部で、41期生は、稽古を見たことが無かった。上級生はともかく一年、二年のこともたは大丈夫かいなと半信半疑だったのですが、いやあ驚きました。挨拶から踵踞までの立ち居振る舞い、構えから大きな声までみんな本当にしっかりできていて、このところだけだと横でやっている中学生より明らかに立派でした。ぼく自身が見ていていい勉強をさせていたが、試合もみんな甲乙つけがたく、「打ちの冴えのようなどころまで真剣に見ないと差がつかないというような状況でした。一枚目に載っているのは三位になった阿部さんの写真ですが、どこにも力が入ってなく本当に自然体ですね。見習いたいものです。基本の部の審判をして基本の大切さを再認識しました。また、指導されている先生方に敬意を表したいと思いました。平井